

## 第6回松本歯科大学総合歯科医学研究所特別セミナー

日時: 5月17日(金)午後5時30分より

場所: 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者: 山田 真英 先生 (総歯研 硬組織疾患病態解析学)

タイトル: 「rhBMP-2・アテロコラーゲン複合体と吸収性膜の応用による  
顎骨欠損部の再建」

山田先生は、本学を平成6年に卒業後、東京歯科大学大学院(口腔外科学)を修了されています。その後、同大学口腔外科で病院助手として臨床に携わってきました。

山田先生の東京歯科大学での主要研究テーマは、rhBMP-2を用いた顎骨欠損部の再建です。rhBMP-2の臨床応用には担体(除放性)や形態付与などの問題があります。そこで、

ウサギ(日本白色種)の下顎骨下縁に6X4 mmの方形の骨欠損を作成し、この再建実験を行いました。rhBMP-2の担体にはアテロコラーゲンスポンジを用い、新生骨の形態付与のために吸収性膜を使用しました。対照群を含め計4群の実験を行った結果、rhBMP-2による早期の骨形成促進作用、rhBMP-2の担体にアテロコラーゲンスポンジの有用性、rhBMP-2と吸収性膜の併用による新生骨組織の形態付与が可能であることが示されました。